

平成28年度
成約件数、
40件以上!

全国の調剤薬局から“相談して良かった”の声

人材不足の解決に、M&Aという選択

いま、私たちの健康を支える調剤薬局は、経営者の高齢化や慢性的な薬剤師の人材不足、
将来的な不安などさまざまな課題を抱えている。

このため、M&Aが活発に行われ、多くの経営者が安定した事業の継続や雇用の維持などを実現している。
今回は、そんな医療介護業界に特化した友好的M&Aで豊富な実績を持つCBパートナーズの、
高い評価と信頼の背景にスポットをあてた。

「専門性」に基づくアドバイスで
最適なマッチングを提供

「自分にはM&Aなんて関係ないと思っていました。問題が解決でき感謝しています」。CBパートナーズには、全国からそんな声が寄せられているという。

成熟期を迎えた調剤薬局では、経営者の高齢化や薬剤師不足などが顕在化し、CBパートナーズでは多くの友好的M&Aを実現させているというのだ。その理由の一つが「専門性」だ。同社では医療や介護、薬局業界に特化した人材紹介事業や、求人ポータルサイトの運営で培った知識・情報を武器にパートナーを選定。これにより、譲渡する側とされる側の双方に喜ばれて成功といえるM&Aで、最適なマッチングを提供しているのである。

地域に即したM&Aを実現する
「情報力」と「全国ネットワーク」

医療介護業界のM&Aでは、地域医療の維持といった観点からも高度な判断が求められる。そこでも確かな「情報力」を持ち、業界を熟知したCBパートナーズが強みを発揮している。

全国の主要都市に展開するCBグループの「ネットワーク」も注目だ。あらゆる地域で病院や介護施設、調剤薬局に関する情報を蓄積し、パートナーの公認会計士・税理士・弁護士らの連携を駆使して体制を整えているのである。

調剤薬局のM&Aは早いほど好条件がそろおう傾向にあるといわれ、まずは相談してみるのが課題解決の近道なのだ。

●お問い合わせ増加の為、M&Aコンサルタント積極的に採用中

近年、拡大を続ける医療・介護・調剤薬局でのM&Aニーズに応え、社会貢献を実感しながらやりがいを持って業務に取り組む人材を募集しています。採用について詳しくはホームページで。

<http://www.cb-p.co.jp/>

東京本社 〒105-0013 東京都港区浜松町1-10-11 浜松町OSビル3F TEL:03-6430-3902

札幌支社 〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西4丁目 札幌第一生命ビル7F

大阪支社 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜3丁目2番12号 北浜永和ビル3F

仙台支社 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央4-10-3 住友生命仙台ビル4F

福岡支社 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-1-1 博多新三井ビル6F

名古屋支社 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-19-13 AEビル4F

 CB | PARTNERS

九州・中四国マネージャー
佐藤 文哉

西日本マネージャー
井上 陽平

代表取締役
今井 隆

東日本マネージャー
齊藤 章平